

独歩 往く武蔵野の野へ共に。おちばふむ音に耳を傾け、満ちる情趣…見えるを語る朗読へ。

声で見ゆる武蔵野の原を伴に歩かむ。

国木田 独歩作

武蔵野

2025.11.26 水 14:00 開演 開場 13:30

メイシアター

阪急千里線 吹田駅下車 2 分

小ホール

出演 出演順

柳辺 ^{やす} 育子	柳田 優子
浅井 治	太田 良子
櫻井 僚子	栄 光江
角富 美智子	川上 浩子
東 富士子	福田 みえ子
山本 知子	山下 明子
演出	花むら てん

チケット 2000円
全席自由席

●ろうどくコンチェルト は、1988 年 にはじまりました。
読みつたえの他、夏休みには児童対象にことばの力で見える物語を、無料公演にて開催しています。朗読に関心のある方や稽古をご希望の方、基礎を学びたい方も、ぜひお問い合わせください。一緒に珠玉の作品を研究しませんか。

Mail roudoku.10.concerto@gmail.com

●朗読初体験の方にも、聞くのが大好きな方にも、ぜひ聞いていただきたい作品です。

- 主催 ろうどくコンチェルト ♪
- 協力 学校ボランティアの会 吹ろうば
- 後援 てんプロデュース
朗読文化人研究會



国木田独歩 くにきだ どつぽ

1871 年明治 4 ～ 1908 年明治 41
千葉県生。広島、山口育ち。人と自然の姿を装飾や体裁を装わず在るがまま描く文学思潮。
藤村や田山花袋らに並ぶ自然主義文学の先駆者。武蔵野の野が命のままに描かれ文字の向こうに現れる。文体は音楽のように耳から入り、素肌にしみ入るように新鮮だ。

二日置いて九日の日記にも 風強く秋 声野にみつ、浮雲変幻たりとある。ちやうどこのころは こんな天氣が続いて 大空と野との景色が間断なく変化して 日の光は夏らしく 雲の色風の音は秋らしくきわめて味深く自分は感じた。 —原文—



チケット発売開始 10 月初旬

ろうどくコンチェルト本部 06-6386-9720 fax
メイシアタープレイガイド メイシアター 1F